

# 平成24年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成23年8月10日

上場会社名 ディーブイエックス株式会社

上場取引所 大

コード番号 3079 URL <a href="http://www.dvx.jp">http://www.dvx.jp</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)IR・広報室長 (氏名) 若林 誠 (氏名) 田島 恵美子

TEL 03-5985-6827

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日~平成23年6月30日)

# (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上?	高	営業利	J益	経常和	刂益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,040	21.4	226	98.6	226	94.9	127	99.8
23年3月期第1四半期	4,151	16.4	114	△25.3	116	△27.5	63	△31.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	90.10	_
23年3月期第1四半期	45.09	_

#### (2) 財政状態

<u> </u>				
	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
24年3月期第1四半期	8,335	2,587	31.0	
23年3月期	7,719	2,521	32.7	

(参考) 自己資本

24年3月期第1四半期 2,587百万円

23年3月期 2,521百万円

#### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
23年3月期	_	0.00	_	43.00	43.00	
24年3月期	_					
24年3月期(予想)		0.00	_	44.00	44.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

					(70-	久小は、	、对 刖 树 、 笫 4 臼 十	一州(糸司川よ列)	<u>刊午问四十册年顺平)</u>
	売上高	<u>.</u>	営業和	刂益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,628	10.3	299	△3.3	297	△5.0	154	35.3	109.44
通期	20,016	11.2	701	△10.1	696	△11.2	361	1.2	256.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 ④ 修正再表示 : 無

## (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	1,410,000 株	23年3月期	1,410,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	257 株	23年3月期	257 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	1,409,743 株	23年3月期1Q	1,409,804 株

# ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

# ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

# ディーブイエックス㈱(3079)平成24年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 重要な後発事象	6

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1)経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災による直接的被害のほか、原発事故による電力不足問題、風評被害などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況となっております。

医療機器業界におきましては、経営改善に努める医療機関等取引先からの販売価格引き下げ要求は依然として高く、医療機器業界をとりまく経営環境は依然として厳しい状況にあります。

このような情勢のもと、当社では、経営の効率化、西日本エリアでの不整脈事業の販路の拡大、メーカーとの連携強化、社内教育体制の充実等、より競争力のある企業体制の構築、企業価値の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は5,040,193千円(前年同期比21.4%増)、営業利益226,731千円(前年同期比98.6%増)、経常利益226,158千円(前年同期比94.9%増)、四半期純利益127,016千円(前年同期比99.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①不整脈事業

西日本エリアでの新規顧客獲得を目指すとともに、既存顧客に対する付加価値の高い提案型営業を行う販売体制の構築に注力した結果、植込み型除細動器(ICD)、両室ペーシング機能付き植込み型除細動器(CRT-D)や電極カテーテルなどの主力商品が販売数量を伸ばし、当第1四半期累計期間の不整脈事業の売上高は4,146,186千円(前年同期比18.7%増)、セグメント利益は547,898千円(前年同期比6.1%増)となりました。

#### ②虚血事業

静岡エリアでの事業譲受による販路拡大にともないバルーンカテーテル等が好調に推移した結果、当第1四半期累計期間の虚血事業の売上高は780,355千円(前年同期比26.5%増)、セグメント利益は306,021千円(前年同期比22.0%増)となりました。

#### ③その他

当第1四半期累計期間のその他の売上高は113,650千円(前年同期比182.9%増)、セグメント利益は14,731千円 (前年同期比140.1%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べ572,751千円増加し、7,737,955千円となりました。これは主に売上の増加にともない受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ42,626千円増加し、597,161千円となりました。これは主に投資有価証券が増加したことによるものであります。

これらの結果、当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ615,378千円増加し、8,335,117千円となりました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べ530,692千円増加し、5,457,610千円となりました。これは主に売上の増加に対応した仕入の増加にともない買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ19,558千円増加し、290,426千円となりました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

これらの結果、当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ550,251千円増加し、5,748,036千円となりました。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ65,126千円増加し、2,587,080千円となりました。これは主に四半期純利益127,016千円及び剰余金の配当60,618千円によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は31.0%(前事業年度末は32.7%)となりました。

#### (3)業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年5月16日公表の「平成23年3月期 決算短信」における業績予想から変更はございません。

- 2. サマリー情報 (その他) に関する事項
  - (1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
  - (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 該当事項はありません。

# 4. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

	前事業年度	当第1四半期会計期間
After the co. dett	(平成23年3月31日)	(平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産 現金及び預金	2 002 062	9 169 60
受取手形及び売掛金	2, 083, 963 4, 351, 969	2, 168, 60 4, 866, 66
ラ 取 子 形 及 い 元 押 金 商品	4, 351, 969	4, 806, 85
操延税金資産 	61, 656	48, 39
その他	67, 298	69, 03
貸倒引当金	$\triangle$ 1, 400	△1, 60
流動資産合計	7, 165, 203	7, 737, 95
固定資産	1, 100, 200	1, 101, 50
有形固定資産	215, 851	216, 09
無形固定資産	61, 876	74, 44
投資その他の資産	01,010	11, 11
投資有価証券	61, 863	101, 12
差入保証金	101, 385	97, 17
繰延税金資産	104, 283	98, 95
その他	36, 226	36, 31
貸倒引当金	$\triangle 26,952$	$\triangle 26,95$
投資その他の資産合計	276, 806	306, 62
固定資産合計	554, 535	597, 16
資産合計	7, 719, 739	8, 335, 11
負債の部	1,113,103	0,000,11
流動負債		
買掛金	4, 263, 342	4, 686, 66
短期借入金	100,000	150, 00
1年内返済予定の長期借入金	187, 331	168, 00
未払法人税等	129, 000	83, 00
賞与引当金	90, 608	29, 93
売上値引引当金		49, 70
その他	156, 635	290, 30
流動負債合計	4, 926, 917	5, 457, 61
固定負債		· · ·
長期借入金	102, 636	119, 22
退職給付引当金	96, 540	101, 56
役員退職慰労引当金	56, 218	55, 75
その他	15, 472	13, 87
固定負債合計	270, 867	290, 42
負債合計	5, 197, 785	5, 748, 03
地資産の部		0, 110, 00
株主資本		
資本金	344, 457	344, 45
資本剰余金	314, 730	314, 73
利益剰余金	1, 863, 787	1, 930, 18
自己株式		1, 300, 10 △43
株主資本合計	2, 522, 537	2, 588, 93
評価・換算差額等		2, 000, 00
計画・換算左領寺 その他有価証券評価差額金	△583	△1,85
評価・換算差額等合計	<u>∠583</u>	
		△1, 85
純資産合計	2, 521, 953	2, 587, 08
負債純資産合計	7, 719, 739	8, 335, 11

# (2) 四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

	前第1四半期累計期間	(単位:千円) 当第1四半期累計期間
	前第1四十朔系訂朔间 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	ョ
売上高	4, 151, 354	5, 040, 193
売上原価	3, 377, 780	4, 171, 542
売上総利益	773, 574	868, 650
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	248, 349	264, 977
賞与引当金繰入額	28, 367	29, 939
役員退職慰労引当金繰入額	1,662	1, 537
退職給付費用	4, 345	5, 387
その他	376, 700	340, 077
販売費及び一般管理費合計	659, 425	641, 919
営業利益	114, 149	226, 731
営業外収益		
受取利息	1, 061	7
為替差益	2, 174	300
その他	268	196
営業外収益合計	3, 504	504
営業外費用		
支払利息	1,619	1,077
営業外費用合計	1,619	1, 077
経常利益	116, 033	226, 158
特別利益		
貸倒引当金戻入額	402	_
固定資産売却益	_	218
特別利益合計	402	218
特別損失		
固定資産除却損	_	464
固定資産売却損	_	69
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1, 125	_
特別損失合計	1, 125	533
税引前四半期純利益	115, 311	225, 843
法人税、住民税及び事業税	75, 032	80, 289
法人税等調整額	△23, 290	18, 537
法人税等合計	51, 742	98, 826
四半期純利益	63, 568	127, 016
E-1 / /// / / E-1 / // / / III.		121,010

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (5)重要な後発事象 該当事項はありません。